課題解決・魅力向上のためのデジタル化の取り組み（福井県大野市）

地方創生・人口減少対策の取り組みを デジタル の力で強力に推進 UP!

第２期大野市総合戦略 に掲げる施策（一例）

①安定した雇用を創出する

産業の活性化

商工業 道の駅「越前おおの 荒島の郷」

＋ 電子クーポン「おおの割」

農業 儲かる農業の経営支援

＋ スマート農業

働く環境の整備

働く環境 産業団地整備

＋ コワーキングスペース整備

②新しい人の流れをつくる

移住者受け入れの環境整備

移住定住 移住者交流会

＋ 移住オンライン相談

移住サイトの充実

情報発信や情報提供の充実

情報共有 広報おおの ホームページ

＋ 市公式ライン

③若い世代の希望を叶える

子育て世代への支援の充実

子育て 子育て支援策のパッケージ化

＋ 保育所等利用申込のオンライン化

子育てオンライン相談

健康づくりの促進

健康医療 歩くことから始める健康プログラム

＋ オンライン診療

高齢者の見守りセンサー

リモートマラソン

④時代に合った活力ある地域をつくる

循環型社会の形成

自然環境ごみ ゼロカーボンの推進

＋ 環境監視員のパトロール報告

地域活性化と次世代継承の促進

ひと地域 助け合い支え合いの地域づくり

＋ 公民館でのデジタル活用支援講座

公民館でのオンライン相談

協働、連携の推進

協働連携 若者等のまちづくり参画支援

＋ 高校生の探究活動の動画配信

第六次大野市総合計画 に掲げる施策（一例）

学び 新しい時代の学び舎づくり

健康医療 高齢者の生きがいづくり

健康医療 迅速なワクチン接種

公共交通 JR越美北線の利用促進

防災力防犯力 地域防災マップの作成支援

＋

道路 除雪車デジタル運行管理

防災力防犯力 防災行政無線のIP無線化

市民サービス 手数料等の電子決済対応

市民サービス 光ファイバーの整備（未整備地域）

行財政 市議会のペーパーレス化

etc

国が整備するデジタル基盤 ： 情報通信インフラ ／ データ連携基盤 ／ 自治体標準システム ／ マイナンバーカード

大野市の交付率 52.2％ 令和4年9月18日時点

課題

- **マイナンバーカードの利活用シーンが少なく**、民間事業者と連携したサービスが必要（技術的・財政的なハードルが高い）
- 商工業者や農林業者は**人材、予算、地形などの面で制約が多く**、寄り添ったデジタル利用・導入の支援
- 山積する**中山間地域の課題をデジタルの力で複合的に解決する仕組みづくり**（「デジ活」中山間地域に期待）
- 市民や企業、団体も含めて、**みんなでデジタル実装に挑戦する機運づくり**

結の故郷 越前おおの

大野市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。